

## 参 考 資 料

東南アジアにおけるセメントの需給状況

## **(参考 2) 東南アジアにおけるセメントの需給状況**

副産物の用途先として想定されるセメントの東南アジアにおける需給状況を既存の統計データより整理した。

### **1. 調査概要**

#### **(1) 調査目的**

- ・ 東南アジアへの 3R 製品の需要拡大の基礎情報として、東南アジアにおけるセメントの需給状況を把握することを目的とする。

#### **(2) 対象国<sup>1</sup>**

- ・ インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー

#### **(3) 統計資料**

- ・ 「セメント輸出高」セメント協会、2007 年
- ・ 「セメント産業年報アプローチ」セメント新聞社、2007 年 9 月
- ・ 「貿易統計」財務省

#### **(4) 対象品目**

- ・ セメント

### **2. 調査結果**

#### **2.1 セメントの需給**

##### **(1) 我が国におけるセメント需要及び輸出状況**

- ・ セメント協会による 2008 年度のセメント需要見通しは、表 2-1 より国内需要は、56,000 千 t、輸出は 9,600 千 t である。
- ・ 前年比では、国内需要は 6.8%増加するものの、輸出は前年比より 6.2%減少する。
- ・ セメントの輸出見通しは、セメント需要全体の 14.6%である。

---

<sup>1</sup> 財務省「貿易統計」の検索範囲に設定したが、検索結果として反映されていない国もここでは含まれている。

表 2-1 セメント需要

項目	国内需要 (単位：千トン)	前年比 (%)	輸出量 (単位：千トン)	前年比 (%)
2007 年度見込み	55,500	94.1	9,900	103.2
2008 年度見通し	56,000	100.9	9,600	97.0

(出典) セメント協会

## (2) ASEAN 諸国におけるセメント需給実績

ASEAN 諸国におけるセメントの需給実績は表 2-2 に示しているとおりでである。

- ・ 表 2-2 より生産能力より消費が上回っているのは、ベトナム、シンガポール、ブルネイの 3 カ国である。この 3 カ国については、輸出は実施されず、輸入によって消費の需給を補っていると考えられる。
- ・ 一方、輸入を実施していない国は、タイ、インドネシアの 2 カ国で、生産能力が国内消費を 10%以上、上回っている。
- ・ 日本と ASEAN 諸国を比較すると、日本の生産能力は ASEAN 諸国と比べて倍近くの能力があるものの、日本の 80%近くは国内消費であり、輸出量については、日本よりタイの方が 400 万トン近く上回っている。

表 2-2 ASEAN 諸国におけるセメント需給実績

(単位：百万トン、%)

国名	暦年	需給					輸出入				
		キルン能力		国内消費		需給バランス(A-B)	輸出		輸入		輸出入バランス(C-D)
		(A)	前年比 (%)	(B)	前年比 (%)		(C)	前年比 (%)	(D)	前年比 (%)	
日本	05	70.2	95	59.0	102	11.2	10.1	98	0.9	102	9.2
	06	70.2	100	58.6	99	11.6	10.1	100	1.1	115	9.0
タイ	05	46.2	101	26.6	104	15.0	13.8	123	—	—	13.8
	06	46.2	101	26.6	100	13.0	14.7	106	—	—	14.7
インドネシア	05	42.8	100	31.5	104	11.3	6.7	88	—	—	6.7
	06	42.8	100	32.0	102	10.8	7.3	109	—	—	7.3
フィリピン	05	21.8	100	11.6	95	10.2	2.5	166	0.1	—	2.4
	06	21.8	100	11.7	101	10.1	2.2	88	0.2	200	2.0
マレーシア	05	17.5	100	15.6	98	1.9	2.8	94	1.4	106	1.4
	06	17.5	100	15.7	101	1.8	3.7	132	2.0	143	1.7
ベトナム	05	21.5	108	30.0	115	▲8.5	—	—	5.0	122	▲5.0
	06	23.0	107	33.0	110	▲10.0	—	—	5.0	100	▲5.0
シンガポール	05	0	—	3.2	100	▲3.2	—	—	3.2	100	▲3.2
	06	0	—	3.4	106	▲3.4	—	—	3.4	106	▲3.4
ブルネイ	05	0	—	—	100	▲0.3	—	—	0.3	100	▲0.3
	06	0	—	—	100	▲0.3	—	—	0.3	100	▲0.3

(出典) セメント新聞社 (2007) を基に作成

## 2.2 セメントの輸出

### (1) セメントの輸出国と輸出量

- ・ セメント協会の統計資料によると、セメントの輸出量の 62.0%はアジアへの輸出で、そのうち韓国とシンガポールへの輸出量が半分を占める。
- ・ 表 2-3 及び表 2-4 よりセメント関連の主な輸出先は、シンガポール、マレーシアと特定できる。その他、ベトナム、フィリピンへも輸出されている。
- ・ 一方、インドネシア、カンボジア、タイ、ブルネイ、ミャンマーについては、セメントの輸出は確認されなかった。
- ・ マレーシアについては、スラグ関連の輸出(参考資料 1 の表 1-8 参照)もセメント関連の輸出も旺盛なことから、コンクリート関連の需要が高まっていることが伺える。

表 2-3 我が国からのセメントの輸出国と輸出量 (2006 年度)

	国	構成比 (%)	単位：千トン
第1位	5§ Ö	16.7	1,600
第2位	BrB®BgB~B-B!	16.0	1,536
第3位	B]B•B¥Bf	15.5	1,482
第4位	B B1 •B]BsB]	12.8	1,232
第5位	1- ò	10.1	968
B]BsB] K Ö ( ÖAî5§ ÖAî 'Aî6... üAîBrB®Bg B~B-B!AîB B1 •)		62.0	5,947

(出典) セメント協会のホームページの情報を基に作成

(参考) セメント (セメントクリンカー、ポルトランドセメント) の輸出国と輸出量

- 参考までに貿易統計による東南アジア各国における「セメントクリンカー、ポルトランドセメント」の輸出量は8割強をマレーシアが占め、次にベトナムと続く。

表 2-4 東南アジアへのセメントの輸出量 (2007 年)

	Ö	t' § (%)	± İBúç BfB®
%Y İ	B™B§B-BrB]	86.2	611.0
%Y2 İ	B”BfB...B)	9.4	66.4
%Y4 İ	B•B^B¥B•B®	4.5	31.7

\* 東南アジア全体を 100 とした場合の構成比

(出典) 貿易統計の資料を基に作成